

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市陸上競技場	
2 指定管理者	公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団	
3 指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日	
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和5年度 250,462人(前年度比 115.3%) 令和4年度 217,299人 令和3年度 136,305人	
	《事業》 ・施設の管理運営 ・スポーツ振興にかかるスポーツ教室・イベント等の開催	
5 収支の状況	《費用》 ()は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 52,787千円 (52,636千円) ・ その他市が負担した費用 0千円 (14,555千円)	
	《収入》 ・ 使用料収入 0千円 (0千円) ・ その他収入 4,023千円 (257千円)	
6 利用者の声	《実施状況》 ・仙台市スポーツ施設利用者アンケートを実施(令和5年10月11日～10月31日)。 ・陸上競技協会、中体連陸上競技専門部会との意見交換会を実施。 ・利用者からの「ご意見箱」を設置。 ・スポーツ教室受講者アンケートを実施。 ・宮城野区地域懇話会参加(地域町内会長等との意見交換会)。 ・楽天球団等との施設運営会議を実施。 ・「改善状況」 陸上競技協会からの要望があり、砲丸投げピットの砂を補充した。	

二 管理運営に係る評価（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に基づいた運営方針が確立されており、職員の理解のもとに、施設運営が行われている。	24/24
II 施設の運営管理体制	職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されている。 また、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。	23/23
IV サービスの質の向上	職員に対する各種研修を行い、利用者が気持ちよく施設を利用できるような努力をしており、令和5年度に実施した利用者アンケートでは、概ね満足していただいている結果を得ている。 自主事業の参加者用にオンラインでの受付・決済システムを導入しており、利便性の向上に大きく寄与している。	29/28
V 施設固有の基準	事業計画書および協定書の通り、様々なスポーツ教室等の自主事業を実施し、市民のスポーツ振興に寄与している。 指定管理者の負担によるトレーニング室やフィットネスルームの設置は、利用者にとって利便性が増し、施設の効用を増大させる先進的な取り組みであると言える。	3/2

三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団）による自己評価》
<p>施設の管理運営におきましては、職員による日常点検や専門業者による定期保守点検等を行うことにより、器具や設備等の不具合の早期発見に努め、迅速な修繕等を行うことで利用者の安全を第一に考え、安心してご利用いただけるような利用環境の提供に努めてまいりました。また、隣接する楽天球団や宮城野地区関係者との意見交換会を実施し、要望や課題を抽出し検討することで、地域の公園施設としても気軽にご利用いただけるよう運営方法の改善に努めてまいりました。競技備品の維持管理等については、陸上競技協会や中体連陸上競技専門部会との意見交換会を実施し、専門的な意見・要望を伺うことで、陸上競技大会等がスムーズに開催されるよう対策を講じてまいりました。自主事業におきましては、幼児から高齢者の方まで幅広い年齢層の方々が参加できるような、多種多様なスポーツ教室やイベントを開催することで、地域スポーツの発展に寄与して参りました。また、スポーツ教室の受講者にアンケートを実施し、参加者ニーズの把握に努めることで、スポーツ教室の改善を図りました。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設の設置目的に基づいた運営方針が明確に示されており、職員全体として質の高いサービスの提供と業務の効率化、経費節減に努めている。</p> <p>施設の運営管理体制については、職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されており、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。</p> <p>施設設備の維持管理については、建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。</p> <p>サービスの質の向上については、職員に対する各種研修を通じ、利用者が気持ちよく施設を利用できるよう努力をしているほか、自主事業の参加者用にオンラインでの受付・決済システムを導入しており、利便性の向上に大きく寄与している。</p> <p>自主事業等については、様々なスポーツ教室等の自主事業を実施し、市民のスポーツ振興に寄与している。パラ陸上団体等の団体や近隣中学校・高校と連携し、パラ陸上体験会・ユニバーサル記録会を実施したことや、利用者以外にも配慮したベンチの設置など、地域と連携しながらスポーツ振興に取り組んでいる。また、指定管理者の負担によるトレーニング室やフィットネスルームの設置は、利用者にとって利便性が増し、施設の効用を増大させる取り組みであると言える。</p>	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課(施設所管課):文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課